

## 歴史まちづくりに関する意識調査

アンケート実施期間 令和3年1月6日 ~ 令和3年1月15日  
 回答者数 172名 (登録者数 491名 うち配信成功数 464名)

### ●性別

男性	102	59.3%
女性	70	40.7%
計	172	

### ●年齢

20代以下	2	1.1%
30代	16	9.3%
40代	33	19.2%
50代	40	23.3%
60代	26	15.1%
70代以上	55	32.0%
計	172	

### Q1 岡崎市は歴史的な資源が豊富なまちであると思いますか。

そう思う	83	48.26%
どちらかと言えばそう思う	72	41.86%
どちらかと言うとそう思わない	12	6.98%
そう思わない	3	1.74%
わからない	2	1.16%
計	172	

### Q2 お住まいの地域において、歴史が身近に感じられる場所がありますか。

たくさんある	29	16.86%
いくつかある	112	65.12%
ほとんどない	24	13.95%
全くない	3	1.74%
わからない	4	2.33%
計	172	

### Q3 岡崎市の「歴史まちづくり」の取組を知っていますか。

知っている(→Q4へ)	49	28.49%
知らない(→Q5へ)	123	71.51%
計	172	

### Q4 「知っている」と回答した方にお聞きします。それはどんな取組ですか。(複数回答可)

岡崎城跡の史跡調査	42	21.11%
文化財の指定等や保存修理	28	14.07%
埋蔵文化財の発掘調査	24	12.06%
文化財教室の開催	7	3.51%
近代化遺産等の復元・活用	4	2.01%
活動団体への支援	4	2.01%
景観重要建造物や歴史的風致形成建造物の指定や助成	23	11.56%
景観形成重点地区の指定	16	8.04%
案内サイン・歴史文化資産解説板の整備	12	6.03%
FreeWi-Fi アクセスポイントの設置	7	3.51%
乙川リバーフロント地区の整備	30	15.08%
その他	2	1.01%
計	199	

### Q5 最近、市内において歴史的な資産やそれらが作り出す雰囲気は良くなったと感じますか。

良くなったと感じる(→Q6へ)	16	9.30%
どちらかと言えば良くなったと感じる(→Q6へ)	55	31.98%
どちらかと言えば悪くなったと感じる(→Q8へ)	22	12.79%
悪くなったと感じる(→Q8へ)	7	4.07%
わからない(→Q8へ)	72	41.86%
計	172	

Q 6 歴史的な資産やそれらが作り出す雰囲気が悪くなったと感じるのは、どの地域ですか。（複数回答可）

岡崎城跡周辺（岡崎公園～東岡崎駅）	62	27.31%
旧東海道沿いの本宿地区周辺	13	5.73%
山中八幡宮周辺	2	0.88%
旧東海道沿いの藤川地区周辺	13	5.73%
旧東海道沿いの大平一里塚周辺	0	0.00%
旧東海道沿いの八帖地区周辺	8	3.52%
旧東海道沿いの板屋地区周辺	1	0.44%
旧東海道沿いの伝馬地区周辺	8	3.52%
旧東海道沿いの八帖地区、板屋地区、伝馬地区周辺を除く東海道岡崎城下二十七 曲り周辺	9	3.96%
旧東海道沿いの矢作地区周辺	2	0.88%
奥殿陣屋周辺	16	7.05%
岩津天満宮、信光明寺及び真福寺周辺	10	4.41%
北野廃寺跡周辺	2	0.88%
妙源寺柳堂周辺	1	0.44%
大樹寺周辺	15	6.61%
滝山寺周辺	8	3.52%
伊賀八幡宮周辺	14	6.17%
能見神明宮周辺	3	1.32%
岡崎天満宮周辺	1	0.44%
松應寺周辺	6	2.65%
六所神社周辺	16	7.05%
旧額田郡公会堂及び物産陳列所（郷土館）周辺	3	1.32%
真宮遺跡周辺	1	0.44%
上地八幡宮周辺	3	1.32%
土呂八幡宮周辺	2	0.88%
天恩寺周辺	1	0.44%
六ツ美の悠紀斎田周辺	6	2.65%
大川神明宮周辺	0	0.00%
万足平の猪垣周辺	0	0.00%
その他	1	0.44%
計	227	

Q 7 また、それはどのようなことに対して感じますか。（複数回答可）

古い建物等が歴史的な雰囲気を残したまま、よく手入れされている	40	25.32%
古い建物を整備して、新しく活用されている	18	11.39%
老朽化した古い建物が昔の面影を残しながら建替えられている	11	6.96%
新しい建物であっても屋根や外壁が落ち着いた色で建てられている	6	3.80%
まちなみ全体が歴史的な雰囲気づくりを行っている	11	6.96%
派手な色彩を用いた屋外広告物が減った、または屋外広告物全体の数が減った	6	3.80%
祭りや伝統行事が地域住民等によって守り行われている	20	12.66%
電柱や電線が取り除かれ、すっきりとした景観になっている	7	4.43%
道路の舗装や標識、案内板等が落ち着いた色彩で作り変えられている	13	8.23%
史跡の発掘調査や文化財の保存修理等が行われている	17	10.76%
観光客やまち歩きする人が増えた	7	4.43%
その他	2	1.26%
計	158	

Q 8 地域の歴史的・文化的な資産を活かしたまちづくりの推進に取り組む必要があると感じますか。

取り組む必要がある（→Q9へ）	153	88.95%
取り組む必要はない（→Q11へ）	19	11.05%
計	172	

Q 9 「取り組む必要がある」と回答した方にお聞きします。それはどのような取組ですか。（複数回答可）

古い建物やまちなみの保存	95	12.09%
古い建物の活用	70	8.91%
歴史的に価値の高い建造物等の周辺環境の整備	79	10.05%
学術的な調査・研究	57	7.25%
歴史的な魅力を知る勉強会等の開催	38	4.83%
歴史的な魅力のPRや観光推進	84	10.69%
文化財の指定等・保存修理、発掘調査	51	6.49%
伝統文化や伝統産業の保護・育成	53	6.74%
歴史的な水や緑の保全・再生	41	5.22%
歴史的な場所を巡る交通環境の整備	44	5.60%
岡崎城跡等の史跡整備	60	7.63%
市民によるまちづくり活動への支援	33	4.20%
景観の規制	51	6.49%
歴史まちづくり法の活用	20	2.54%
その他	10	1.27%
計	786	

Q 10 今後積極的に歴史的・文化的資産を活かしたまちづくりを行うべき地域はどこですか。（複数回答可）

岡崎城跡周辺（岡崎公園～東岡崎駅）	100	12.66%
旧東海道沿いの本宿地区周辺	39	4.94%
山中八幡宮周辺	11	1.39%
旧東海道沿いの藤川地区周辺	29	3.67%
旧東海道沿いの大平一里塚周辺	16	2.03%
旧東海道沿いの八帖地区周辺	32	4.05%
旧東海道沿いの板屋地区周辺	19	2.41%
旧東海道沿いの伝馬地区周辺	26	3.29%
旧東海道沿いの八帖地区、板屋地区、伝馬地区周辺を除く東海道岡崎城下二十七 曲り周辺	37	4.68%
旧東海道沿いの矢作地区周辺	26	3.29%
奥殿陣屋周辺	36	4.56%
岩津天満宮、信光明寺及び真福寺周辺	47	5.95%
北野麿寺跡周辺	17	2.15%
妙源寺柳堂周辺	7	0.89%
大樹寺周辺	61	7.72%
滝山寺周辺	38	4.81%
伊賀八幡宮周辺	48	6.08%
能見神明宮周辺	19	2.41%
岡崎天満宮周辺	19	2.41%
松應寺周辺	25	3.16%
六所神社周辺	35	4.43%
旧額田郡公会堂及び物産陳列所（郷土館）周辺	18	2.28%
真宮遺跡周辺	14	1.77%
上地八幡宮周辺	14	1.77%
土呂八幡宮周辺	10	1.26%
天恩寺周辺	10	1.26%
六ツ美の悠紀齋田周辺	15	1.90%
大川神明宮周辺	5	0.63%
万足平の猪垣周辺	7	0.89%
その他	10	1.26%
計	790	

Q 11 地域の歴史的・文化的資産を活かしたまちづくりには、意義があると思いますか。

意義があると思う（→Q12へ）	152	88.37%
意義があると思わない。（→Q13へ）	20	11.63%
計	172	

Q12 「意義があると思う」と回答した方にお聞きします。どのような意義ですか。（3つまで選択可）

まちの魅力の発信	69	18.11%
まちへの誇りと愛着の醸成	74	19.42%
古いものを学ぶ機会の確保	35	9.19%
古いものを大切にする価値観が広まる	52	13.65%
まちの景観向上と資産価値の向上	46	12.07%
良好なコミュニティの形成	12	3.15%
地域活性化（地場産業の振興、交流人口の増加等）	40	10.50%
観光の振興	49	12.86%
その他	4	1.05%
計	381	

Q13 歴史や文化等、地域の特色を残しているまちなみをどのように思いますか。

大いに魅力的である	103	59.88%
やや魅力的である	57	33.14%
ほとんど魅力を感じない	10	5.81%
全く魅力を感じない	2	1.17%
計	172	

Q14 地域の歴史的・文化的資産を活かしたまちづくりに関わってみたいと思いますか。

積極的に関わってみたい（→Q15へ）	36	20.93%
少し関わってみたい（→Q15へ）	87	50.58%
あまり関わりたくない（→Q16へ）	40	23.26%
全く関わりたくない（→Q16へ）	9	5.23%
計	172	

Q15 「関わってみたい」と回答した方にお聞きします。それはどのようなことですか。（複数回答可）

地域の歴史的な魅力の発見	86	42.36%
情報発信やPR活動	47	23.15%
イベントや祭り等の企画や運営等	42	20.69%
資産の保存・活用のための募金・寄附	23	11.33%
その他	5	2.47%
計	203	

Q16 歴史まちづくりについてのご意見等がありましたらご記入ください。（任意）

JR岡崎駅周辺のように東岡崎周辺の電柱電線の撤去を今後も進めて下さい。
SNSやインターネットWEBページで定期的に紹介されると良い
この方面に投資すべきではない。
これからの文化遺産を作って行く方が良いと思います。
コロナですよ
せっかく有名な武将が誕生した町なのだから、それを大切にしていってほしいです。
たくさんある歴史を感じる建物や街並みの大切さを若い世代に伝える事も重要と思います。
つまらないことは止めて道路をつくって欲しい
ネットなどを活用して歴史的に価値ある建物や伝統産業を上手に発信して欲しいです。
もっと町の渋滞対策をしてほしい
愛知県と捉えたときに、観光場所が少ないので、岡崎市はもっとがんばって町づくりをすれば、愛知県に来た観光客をもっと呼び込めると思う。古いものだけでなく、外から来た方ががもっと楽しいと思える新しい観光場所も作るべきで、古いものと新しいものを共存させていくべき。今のままでは、町はずたれていく。
岡崎にある魅力をまずは市民が知ることが必要だと思う。岡崎巡りツアーなど、もっとたくさん設定してほしい。
岡崎のまちゼミを参考にしたという場所に観光で行った時、岡崎には歩いて周れる雰囲気がかく無いと感じた。車が無いと行きにくい名所が多く、宿泊場所も少なく感じる
岡崎は徳川家康公が生まれた街にもかかわらず、その文化や歴史的価値があまりPRされていないと感じる。市内の家康公にまつわる遺産をめぐるにも各所に点在していて回りにくいので、ガイド付きの定期観光バスなどを毎日運行するなど、手軽に回れる工夫がほしい。
岡崎公園以外は中途半端なため、優先順位をつけたらいいと思います。

岡崎市には歴史的史跡や文化財がとても多いが、そこに行く交通手段とその周辺の駐車場が少ないことが観光の振興に繋がらないと思うのでこれらの環境整備が重要かと思えます。
岡崎市に多数の史跡があることは頭ではわかっている、小中学校で知った遺跡は上部アンケート内でも5箇所あるかどうかです。社会人になってからは看板で見たぐらいです。今は知りませんが、たぶんあまり教育の場ではこういったことを扱っていないと思います。これから定住者を増やすには市をよく知り、愛着を持てる必要があります。その意義を教育関係者がわかっているか疑問です。
岡崎市のまちづくりに一貫性が見られない。点の整備から線、面の整備に繋げていく必要があると思う。「家康が生まれた町」だけが突出しているが、それ以前の物部氏や細川、二木、大友、吉良、足利などの有力な郷土と朝廷の荘園との関係などを時代的に線で結んだ整備を進めたらどうか？
岡崎市は、今まで歴史的遺産を粗末に扱っていた。だから今更遅い。
岡崎市は市街化が進んでおり。今更歴史ある街づくりには無理がある。犬山、高山、鎌倉、倉敷などは歴史的資産がコンパクトに集中しており、分断型の岡崎では不可能に近いと思います
岡崎市は歴史ある寺院や旧跡、文化遺産も多く、積み重ねた物語がある町です。歴史街づくりはそれぞれの場所や地域が望む形で行われるべきで、観光開拓なのか史跡保存なのか明確にし、それに応じた街づくりを行うべきです。また、小さくとも歴史がある史跡や文化を含めて保護し、どのような物語があって日本の歴史に繋がるのか検索できるようにして欲しいと思います。
岡崎歴史かたり人として発信に関わっていききたい。
家族が市内の近場でしっかり歩きたいと希望している。市内の歴史的資産がわかりやすく提示されれば歩いて回りたい。そうして知ることがその価値を考える第一歩となる。ウォーキングコースの整備もいい。グーグルマップなどとタイアップもできないのか。
各地域ごとに詳しい住民との意見集約をして歴史街づくりを是非推進して欲しいです。
観光地にするなら、例えば土産物店の整備等周辺環境の整備も併せて行わなければならないと思う。今はそうした取り組みよりも、歴史的財産を数多く残して将来の観光資源に活用するために整備をする機関だと思う。
記載されている場所を、全部しっている訳でないので答えとして何とも言えません
旧郷土館などは放置されたまま。せつかくのステキな建物で立地も良いのでなんとか直して活用して欲しい。また、岡崎には日本だけではなく世界に誇れる建物、歴史がたくさん有るのに家康公と八丁味噌に特化しすぎ。もっとまちの風情や人の暮らしなども残して欲しい。今はコロナ禍で海外の人も呼べないがインバウンドのために古墳や神社、お寺なども解放して欲しい。国鉄バス発祥と廃城令からの岡崎公園などの歴史もある
京都を参考にすると、ヒントが見つかると思います。
郷土館の建物の外壁は国道1号線から見ても哀れさを感じます歴史ある建物なのだから何とかして欲しい そのまま維持することが困難であれば違った形（新しい）建物にして、展示場を作ってはどうか
近くにあっても知られていない。新しくその地域の住民になった人達へのPR。
古いものを活用するのはいいですが、「歴史まちづくり」と称して新しく箱物を作ることは反対です。
後世に引き継ぐ事が重要
国、県、市からの予算確保の実施を是非お願いしたい。
今、どんな番組でも動物がよく出ている、動物愛あるいはペット愛は日本中に溢れている。奈良公園の鹿みたいに、この街の一箇所や何箇所でも、動物に触れ合う場所を設けてみたらどうでしょうね。
今はコロナが大変なので考えられない。
桜城橋に至る東岡崎からの道は貧弱！桜城橋建設のため多くの松並木が伐採されたのは非常に残念。桜城橋からR1を縦断して籠田公園に至る道は工事がだらだらして徒に遅らせていて重機の損料の負担を市が行っている。前市長の土建絡みだと思いますが速やかに終わらせてください。「おかまいり」を市観光協会の企画で始まっていますが完歩して感じたことは同調する人がまばらです。スタンプを集めれば細やかな記念品を用意あればと思う
桜城橋付近の景観は京都の鴨川と似ているので、その活用法を取り入れていったらいいのではないかと思います。歴史的資産も人を惹きつけるものでなければ意味を失ってしまいます。徒歩圏内に複数の見どころを整備する、あるいはイベントやxx体験、期間限定の装飾などで人々が見に行きたくするような工夫が必要。桜、紫陽花、椿など季節の花を「ウリ」にした庭や区域は人気になると思います。

市民それぞれがここをふるさととして実感することができるように、リアルとメディア両方で市民に働きかけることが必要だと思う。歴史的な遺産を維持し、市民に開かれたものにしないといけない。観光化は必要ない。
私自身は歴史に興味がありますが江戸時代よりも平安～鎌倉時代の辺りが好きなので徳川家康公をメインに据える岡崎市の歴史観光にあまり興味を持って申しわけありません。
小学校から地域についての学習を深めていくべき。現在も積極的に行われていると思うので、継続してほしい。他府県から岡崎市に来て、歴史的・文化的資産が豊富なことや、それに関して住民の知識の深いことに感動した。
情報発信を市民の力で
新しいけど軽薄な物の建設に気を取られているうちに、かなり多数の史跡が消えていったと思います。この故郷を本当の意味で、作り上げ、支えてきた人たちの気配と功績を、常に目にすることは、若い人の教育にはとても貢献できるものと考えます。
整備したことで地元への愛着、および観光産業の活性化
整備などのハード面の施策ではなく、悠紀齋田の歴史を伝えたり、歴史文化のPRを充実させた方がよい。今までの手法に捉われず、YouTuberなどの起用など新たな媒体を活用してみれば。
生まれ育った街をランニングしながら昔の遺跡、建造物に気付く、発見する事が多く、もっともっとみんなに広く知れ渡って欲しいと思っています。
昔から城が有る所は、町で栄えている所なのでもっともっと1極集中に街づくりを進める。広範囲にやればどこも盛り上がり欠けてしまう。
全く興味のない人も巻き込んで活動できる勉強会やイベントの開催をして欲しい
単に保存するとか歴史をPRするだけでなく、そこに来た人が気持ちが落ち着くなどの感性に訴えるような景観づくりに時間をかける必要があるのではないのでしょうか。
伝えられる情報と見て感じる情報の使い分けをして、市民に情報を発信してほしい
東岡崎の家康像や桜城橋のようなチンケなものはやめて欲しい
銅像を作ったり、橋を架けたりするよりも、資源、資産を守ることに努力すべきだ。
特になし
縄文期、弥生期等のより古い時代について地形図を基にした発展経緯がわかる資料（CG、地図、立体模型等）を作成してはいかがでしょうか。
幅広い世代の市民から意見を聞くべき。東公園の旧邸宅のように、市民の思いとは全く異なるものにお金をかけるべきではない。維持費だけで、何も生んでいない。歴史まちづくりのイメージが、市役所員や議員、これまでの市長と、多くの市民とは感覚が大きくズレている。歴史まちづくりを叫ぶ前に、大切なのは、今生きている「人」。
予算の関係もあると思いますが、歴史的な価値のあるものは時間と共に消え去ってしまいます。早く動ける体制整備が必要だと思います。
良い事だと思うのでやって欲しいが、偏らないようにして欲しい。あと、今後二度と“クルワ”プロジェクトのように恥ずかしいネーミングを採用しないようにして欲しい。
歴史ある岡崎の現状は、観光客を呼び込むには不十分と思う。市民の意識が全く足りない。私は岡崎公園で観光ガイドをしているが、他県からの観光客に比べ、岡崎市民の家康公や三河武士、歴史遺産に対する意識は悲しいほど低いし知識不足。ここにメスを入れなければ400年前、あれだけの苦勞をして日本の覇者を、平和を産み出した岡崎の誇りは決して取り戻せない。
歴史の町づくり事業を岡崎市の観光資産の継承として考えているなら、内外へのPR活動と資産活用と維持管理の徹底をされる事を切望します。岡崎市にきて37年程になりますが、市内各所にやりっ放しが見られるのが残念な限りです。
歴史的な街づくりには、とにかく金がかかるので、それをまかなうための観光という位置づけが好ましい。この主従関係が逆転して、観光のための街づくりでは意味がないし、続けられないだろう。
歴史的資産は沢山あると思うので、全国にアピールして、コロナが収まったら沢山の人が訪れる魅力ある街にしたい
歴史的風致維持での魅力向上と公共交通、道路、駐車場等整備及び近代住宅・高層住宅等による街の近代化は、ある意味では相反する部分もあるが、歴史的景観等を維持しつつ、市民生活も向上し、観光誘致も出来る施策を希望します。しかし、祭礼等や各祭りなどは、費用も掛かる上、氏子や参加者の減少により維持することが年々難しくなっていると聞きます。観光的行事を維持するためにも、運営助成金等もあると良いと思います。
歴史的保存に徹するのか観光地目的にするのかしっかりした市の方針を固めた上でどうするのかを決めないと全てが中途半端なものになってしまう気がします。
歴史博物館を建設し、市民にもっともっと歴史文化に対し関心を持ってもらおうと良いと思います。

歴史文化遺産は、豊富な岡崎市だと思います。その事を、まちづくりに利用するのは、人の驕りだと思います。今、この瞬間も歴史文化につながっているのです、町づくりの取組に過去を引っ張り出すのは間違えてると思いました。

「その他」の詳細内容

別紙

● Q 4

バスツアー

いろいろな取り組みは知っているが、全般的に浅く、広がりも無く、不十分である。

● Q 6

市全体的に

● Q 7

どこという限定は難しい

歴史的というわけではないが、イベント向きスペースを確保した整備。公園から橋、乙川沿い。

● Q 9

よくわからない

イベント ふれあいウオーク祭り

電柱の撤去

近世城郭後の整備

大河ドラマ“麒麟がくる”となんやらに繋がって、岡崎の歴史的な面を宣伝するべきです。いいチャンスだと。

観光名所の話題作り

現在進めている東岡崎～岡崎城周遊ルートは、単なる観光客集めの薄っぺらな施策である。歴史的・文化的要素は感じられない。再考すべきである。

自分たちが住んでいる場所をよく知ることがそれぞれのアイデンティティを発揮するための基盤であることを伝える

歴史の街にふさわしい周辺全体の佇まいが不足。歴史が香らない。

丘陵地帯などの岡崎らしい地形の維持、および旧連雀商店街で消えかかっている外堀保存。更に戦国時代に偏りすぎている歴史観を修正（誠に教育に良くない）－その他の時代（縄文～鎌倉・明治など）をもっと多く活用すべき。

● Q10

※重複する内容はまとめてあります。

それぞれ各地域にそれなりに歴史的資産を生かした町づくりの必要性があると思います。

よくわからない

現在でも有名な所は除き、地元だけに知られている古墳や遺跡の調査・整備

特になし

大岡越前守陣屋跡周辺

小豆坂周辺の古戦場関連

すべて

なんでも

岡崎の名称由来のもととなる各種丘陵地帯、旧連雀商店街周辺、甲山の古墳周辺

● Q12

その地で育ったということに誇りを持てる人間を育てることが将来の日本を支えると思うから教育的見地一幼稚で軽薄な橋・建物などを造るより、古いものを大切にすることの方がよっぽど教育に良い。

生涯学習として健全な育成

本当は、書かれていることすべてだと思う。

● Q15

建物等の保守

市のホームページなどで写真投稿するとか？Instagramなどを利用して発信する。

歴史的資産の保存活動

発掘調査のボランティア

外国人にも発信したい

☆アンケート回答にご協力いただいたみなさまへ

この度はアンケートにご協力いただきありがとうございました。

アンケートの内容については、今後の本市の歴史的・文化的資産を活かしたまちづくりのために活用させていただきます。